



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月7日

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 5351 URL <https://www.shinagawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 健 TEL 03 (6265) 1600
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	58,707	△0.7	4,783	△8.2	4,903	△11.7	2,449	△33.9
2019年3月期第2四半期	59,117	18.8	5,208	73.0	5,554	72.2	3,703	131.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,167百万円 (△26.3%) 2019年3月期第2四半期 4,296百万円 (56.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	262 30	—
2019年3月期第2四半期	396 60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	111,347	64,824	50.6	6,035 26
2019年3月期	111,227	62,385	48.9	5,825 89

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 56,360百万円 2019年3月期 54,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60 00	—	75 00	135 00
2020年3月期	—	65 00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	65 00	130 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	125,300	5.2	9,800	△4.2	10,000	△6.2	6,000	△3.6	642 49	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規1社（社名）SG Shinagawa Refractories India Pvt.Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	9,429,366株	2019年3月期	9,429,366株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	90,822株	2019年3月期	90,792株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	9,338,554株	2019年3月期2Q	9,338,659株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、中国の景気減速を背景に中国向けを中心として輸出に弱さが見られたものの、雇用・所得環境が改善する中、緩やかな回復基調で推移しました。

耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、自然災害被害等の影響により当上半期の国内粗鋼生産量は前年同期比3.0%減少、5,067万トンとなりました。

このような状況の中、第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高587億7百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益47億83百万円（同8.2%減）、経常利益49億3百万円（同11.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億49百万円（同33.9%減）となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

<耐火物及び関連製品>

耐火物及び関連製品事業におきましては、国内粗鋼生産量の減少により耐火物販売数量が減少したものの、前年度下期の価格改定等の影響により売上高は前年同期比1.0%増の456億67百万円となりました。セグメント利益は、販売数量及び在庫評価益の減少等の影響により10.3%減の44億20百万円となりました。

<エンジニアリング>

エンジニアリング事業におきましては、前年度に計上しましたコークス炉更新工事の減少等の影響により売上高は前年同期比6.6%減の120億10百万円となりましたが、構内施工工事の増加等によりセグメント利益は25.4%増の4億58百万円となりました。

<不動産・レジャー等>

不動産・レジャー等事業におきましては、売上高は前年同期比2.2%減の10億30百万円、セグメント利益は7.1%増の5億55百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前期末比1億19百万円増加し、1,113億47百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金と未払法人税等の減少を主たる要因として23億18百万円減少し465億22百万円となりました。

純資産は利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加を主たる要因として24億38百万円増加し、648億24百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

また利益配分に関しましても、同日発表の年間配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,569	10,758
受取手形及び売掛金	34,970	34,239
電子記録債権	2,644	2,817
有価証券	5	5
商品及び製品	9,988	10,260
仕掛品	4,495	5,863
原材料及び貯蔵品	7,612	7,307
その他	965	1,071
貸倒引当金	△85	△62
流動資産合計	72,167	72,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,347	13,274
機械装置及び運搬具(純額)	5,036	5,360
土地	8,779	8,763
その他(純額)	1,409	2,187
有形固定資産合計	28,572	29,586
無形固定資産		
その他	341	333
無形固定資産合計	341	333
投資その他の資産		
投資有価証券	8,074	7,226
繰延税金資産	451	347
その他	1,821	1,792
貸倒引当金	△202	△201
投資その他の資産合計	10,146	9,165
固定資産合計	39,059	39,086
資産合計	111,227	111,347

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,983	13,951
電子記録債務	1,104	1,068
短期借入金	11,516	13,308
未払法人税等	2,125	795
賞与引当金	1,397	1,319
その他の引当金	21	177
その他	6,377	5,422
流動負債合計	37,526	36,044
固定負債		
長期借入金	4,170	3,637
退職給付に係る負債	3,188	2,787
その他の引当金	492	521
その他	3,463	3,531
固定負債合計	11,314	10,478
負債合計	48,841	46,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,151	5,151
利益剰余金	45,822	47,571
自己株式	△307	△307
株主資本合計	53,966	55,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,183	1,448
為替換算調整勘定	41	△76
退職給付に係る調整累計額	△786	△727
その他の包括利益累計額合計	438	644
非支配株主持分	7,980	8,464
純資産合計	62,385	64,824
負債純資産合計	111,227	111,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	59,117	58,707
売上原価	47,409	47,172
売上総利益	11,708	11,535
販売費及び一般管理費	6,500	6,751
営業利益	5,208	4,783
営業外収益		
受取利息	12	11
受取配当金	148	142
保険配当金	71	55
持分法による投資利益	36	22
為替差益	95	—
その他	125	89
営業外収益合計	489	321
営業外費用		
支払利息	65	64
為替差損	—	85
その他	77	51
営業外費用合計	143	201
経常利益	5,554	4,903
特別利益		
固定資産売却益	543	0
投資有価証券売却益	—	99
退職給付制度終了益	42	—
特別利益合計	586	99
特別損失		
固定資産処分損	12	40
投資有価証券評価損	—	959
環境対策費	20	1
ゴルフ会員権評価損	0	—
特別損失合計	32	1,001
税金等調整前四半期純利益	6,108	4,002
法人税、住民税及び事業税	1,286	889
法人税等調整額	491	59
法人税等合計	1,777	948
四半期純利益	4,330	3,053
非支配株主に帰属する四半期純利益	626	604
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,703	2,449

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	4,330	3,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	286	229
為替換算調整勘定	△298	△187
退職給付に係る調整額	△11	61
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	10
その他の包括利益合計	△33	113
四半期包括利益	4,296	3,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,714	2,655
非支配株主に係る四半期包括利益	582	512

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、Foster Engineering Pte. Ltd. を株式売却により、持分法適用の範囲から除外しております。

当第2四半期連結会計期間において、新たに設立したSG Shinagawa Refractories India Pvt.Ltd. を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	45,200	12,864	1,053	59,117	—	59,117
セグメント利益	4,931	365	518	5,815	△607	5,208

(注) 1. セグメント利益の調整額△607百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	45,667	12,010	1,030	58,707	—	58,707
セグメント利益	4,420	458	555	5,434	△651	4,783

(注) 1. セグメント利益の調整額△651百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。